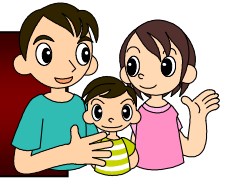


家族で話そう、決めようケータイのルール

— お子さんをネット社会での加害者にも被害者にもしないために —



愛媛県教育委員会

携帯電話やスマートフォンは便利な機能やサービスが増え、多くの場面で使われるようになりました。保護者の方々の中には、お子さんの安全を目的に携帯電話やスマートフォンを持たせている方も多いと思います。

しかし、便利な反面、携帯電話等を利用した有害情報の氾濫に伴い、ネット上の犯罪はますます悪質化し、子どもたちが被害者に、時には加害者になる事件や事故が発生しています。

また、寂しさや孤独感から、子どもたちがネット上に自分の居場所を求めてしまうケースも多くなっています。お子さんをネット社会に潜む危険から救うためには、普段から子どもとコミュニケーションを図りながら、温かく見守ることが大切です。

【深刻な状況やトラブルが増えています。】

〔例〕

ネット依存

携帯やスマホに振り回され、依存状態になると体も心も不健康になってしまいます。



ネット上のいじめ

LINEや掲示板などでのひどい書き込みによるトラブルが増加しています。



出会い系によるトラブル

出会い系サイトによる被害者は、中・高校生の女子がほとんどです。



高額請求

使った覚えのないサービスや購入した覚えのない品物の代金を請求してくる詐欺事件が増えています。



愛媛県教育委員会が、平成30年1月に実施した「携帯電話等に関する調査」の結果は次のとおりです。〔対象：県内公立小学校4、5、6年生及び中学校全学年〕

自分の携帯電話やスマートフォンを所有している児童生徒は、



小学4年生	小学5年生	小学6年生	中学1年生	中学2年生	中学3年生
44. 2%	47. 3%	48. 7%	56. 8%	61. 4%	62. 1%

携帯電話やスマートフォンやパソコンで被害にあった内容は、

	小学4年生	小学5年生	小学6年生	中学1年生	中学2年生	中学3年生
インターネットの掲示板やメールで悪口を書かれた	1.0%	1.1%	1.6%	2.9%	3.5%	4.4%
LINEで仲間外れにされた	0.5%	0.4%	0.6%	1.4%	1.2%	1.2%
個人情報や写真などを無断で流された	0.4%	0.5%	0.6%	1.4%	1.9%	2.1%
心当たりのない利用金額の請求を受けた	0.4%	0.6%	0.9%	1.9%	2.7%	4.5%
知らない人からメールや電話があった	4.7%	5.6%	7.2%	10.6%	14.2%	17.3%
しつこくメールを送られたり、つきまとわれたりした	0.9%	0.8%	1.0%	1.5%	2.0%	2.3%
インターネットで知り合った人と実際に会った(また、会いそうになった)	0.7%	0.6%	0.4%	1.0%	1.6%	2.5%

迷惑メールの中で一番多いのは出会い系と言われています。



【家族で携帯電話・スマートフォン等の使い方のルールを決めましょう。】

家族と携帯電話等の使い方についてのルールを決めている児童生徒（対象：所有している児童生徒）

小学4年生	小学5年生	小学6年生	中学1年生	中学2年生	中学3年生
62.3%	61.1%	65.3%	66.2%	58.8%	55.0%

調査結果では、家庭でルールを決めていると回答した小学生は約6割に止まっています。中学生においては、学年が上がるにつれて更に減っています。自主性をもたせることも大切ですが、お子さんに買い与えた携帯電話やスマートフォンでトラブルに巻き込まれないためには、保護者の責任においてルールやマナーをしっかりと教える必要があります。

家庭でのルールとしては、「使用料金」、「使用時間」、「学校のルールを守ること」などです。

ルールを決めるに当たっては、

1 携帯電話やスマートフォンを使う目的をはっきりとさせ、ネット社会の危険性について、しっかりと話し合しましょう。

- ・ ルールは子どもを守るために必要であることを教えてください。
- ・ インターネットやメールは便利な反面、危険性があることも教えてください。
- ・ 携帯電話やスマートフォンは依存性があり、生活習慣や学習習慣が変わる可能性があることを教えてください。

2 子どもの利用状況を見守り、定期的に見直しましょう。

- ・ ルールは作るだけでなく、きちんと守られているか、子どもの利用状況を確認し、見守ってください。守れていない時は厳正な指導も必要です。
- ・ 子どもの成長に合わせて、使用に関する制限などルールを定期的に見直す必要があります。

3 トラブルが発生した時の対応を決めておきましょう。

- ・ 携帯等のトラブルは、本人以外が状況を把握しにくいものです。常日頃から困ったときは、親に相談することをルールに入れましょう。また、発生時には、必要に応じて学校や各種窓口相談するなど冷静に対応してください。

ルールの例

- 利用時間や利用料金を決める。
- 利用する時間帯を決める。
- 学校のきまりを守る。
- 食事中は携帯等を使わない。
- 高額請求メールや心当たりのないメールには返信や転送をしない。
- 人の悪口を書かない。
- SNS等に個人情報や顔写真を登録しない。
- 自撮りなどの要求には応じない。

